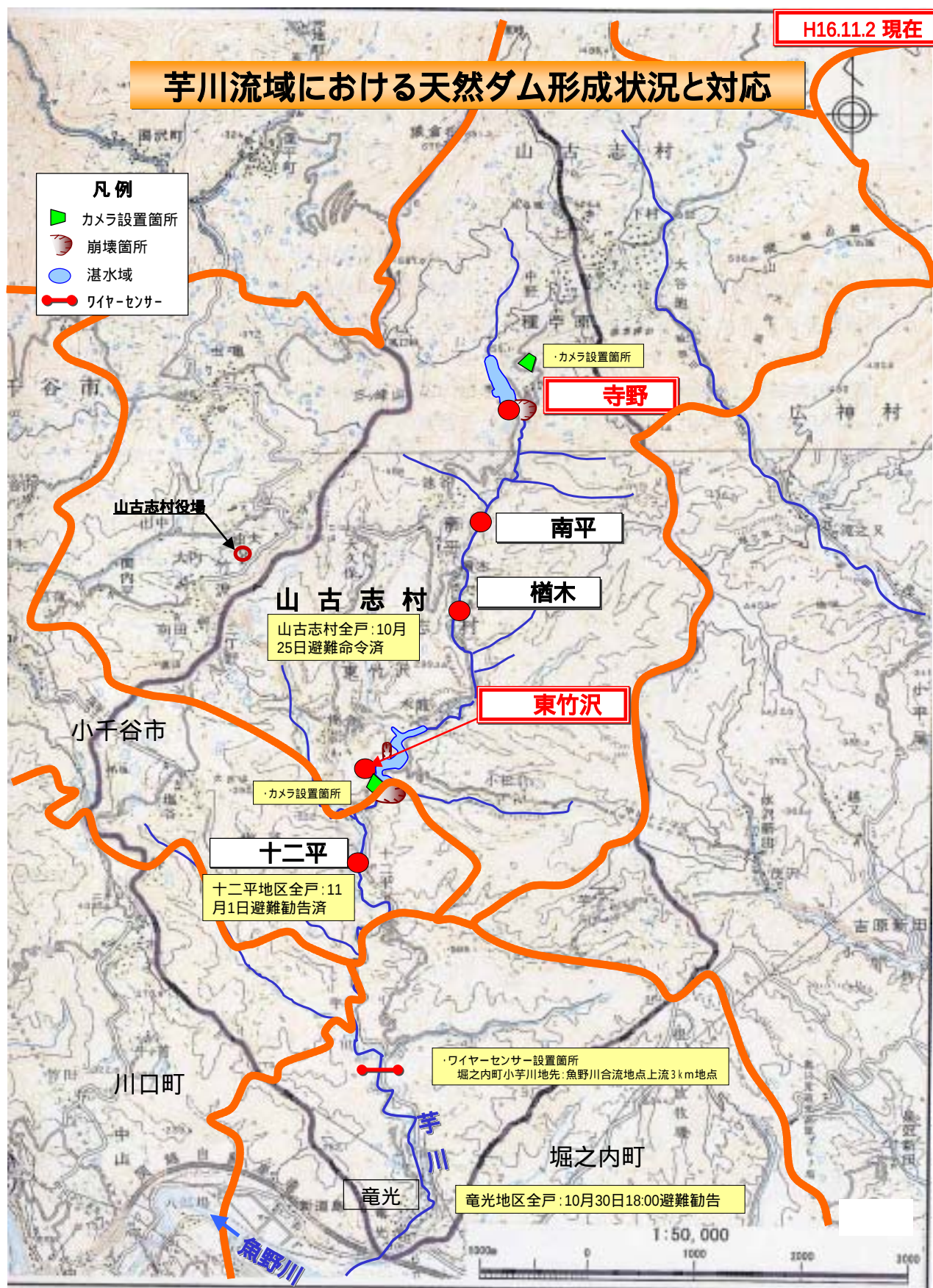


芋川流域における天然ダム形成状況と対応



天然ダムに関する対応

- 「山腹崩壊による天然ダム緊急調査チーム」に国総研・土研・土研新潟試験所等から砂防専門家を派遣するとともに現地調査結果を受けた提言等により新潟県と以下の対応を行っている。
 - ・芋川流域において5つの天然ダムについて危険度判定を実施し、寺野、東竹沢の2カ所の危険性を確認。
 - ・寺野地区、東竹沢地区の2カ所について、監視カメラ設置完了(国交省北陸地整)
 - ・堀之内町小芋川地先(魚野川合流地点上流3km地点)にワイヤセンサーの設置完了
 - ・寺野地区については11/1に伐開及び工事ヤードの整備に着手し、1週間程度を目途に排水ポンプの運転開始予定。
 - ・東竹沢地区については10/31に仮排水路およびポンプ排水のため作業を開始し、3～4日間程度を目途に排水ポンプの運転を開始予定。
 - ・11/1に竜光集落上流約500mにおいて仮設遊砂地に着手し、2-3日間程度で完了予定。

芋川流域の天然ダムの状況

山古志村寺野地区(芋川)

- 位置
魚野川合流点より約12km上流
- 被害状況
左岸からの大規模な地すべり性崩壊で天然ダム形成。
 - ・河道を閉塞している地すべり土塊の規模()
 - 土塊の高さ:約26m、河川の流下方向の閉塞長さ:約360m
 - 閉塞している川幅:約230m
 - ・満水した場合の湛水量:約40万m³()
- 対応状況
監視カメラ設置完了(国土交通省北陸地方整備局)
緊急排水対策準備中(新潟県)



山古志村南平地区(芋川)

- 位置
魚野川合流点より約11km上流
- 被害状況
芋川右岸が崩壊し、芋川を埋塞し、天然ダム形成。
 - ・河道を閉塞している崩壊土塊の規模()
 - 土塊の高さ:約9m、河川の流下方向の閉塞長さ:約220m
 - 閉塞している川幅:約350m
 - ・満水した場合の湛水量:約2万m³



(:天然ダムの高さ等については航空写真測量による速報値である)

山古志村檜木地区(芋川)

河道閉塞状況(10/25)



- 位置
魚野川合流点より約10km上流
- 被害状況
芋川右岸の大規模崩壊で天然ダム形成。
・河道を閉塞している崩壊土塊の規模 ()
土塊の高さ: 約9m、河川流下方向の閉塞長さ: 約190m
閉塞している川幅: 約240m
・満水した場合の湛水量: 約0.9万m³ ()

山古志村東竹沢(芋川)

河道閉塞状況(10/25)



カメラ設置位置

- 位置
魚野川合流点より約8km上流
- 被害状況
芋川左岸の大規模な地すべり性崩壊で天然ダム形成。
・河道を閉塞している地すべり土塊の規模 ()
土塊の高さ: 約28m、河川流下方向の閉塞長さ: 約350m
閉塞している川幅: 約300m
・満水した場合の湛水量: 約300万m³ ()

じゅうにだいら

山古志村十二平地区(芋川)

河道閉塞状況(10/25)



- 位置
魚野川合流点より約6km地点
- 被害状況
芋川左岸の大規模な地すべり性崩壊で天然ダム形成。
・河道を閉塞している地すべり土塊の規模 ()
土塊の高さ: 約9m、河川の流下方向の閉塞長さ: 約130m
閉塞している川幅: 約100m
・満水した場合の湛水量: 約2.5万m³ ()

(:天然ダムの高さ等については航空写真測量による速報値である)

芋川流域以外の天然ダムの状況

山古志村大谷地(和田川)については仮排水路設置工事済み、天然ダム状況は解消(10/28)。
川口町小高地区(相川川)については全戸10月26日避難勧告済、ワイヤーセンサー、警報機を設置済み(10/30)。